

# 児童公園等の整備計画は！

## 公園全体の整備計画を策定予定



やすい たかひろ 議員  
安井 敬博

児童公園整備計画は？  
安全な遊び場を望む！

**安井** 滝八幡の公園が震災による被害で使用不能な状態です。隣接地の崩落の危険もあり地域の子供達の遊び場がありません。

同様に児童公園のない地域からも、子供が歩いて行け、安心して遊べる公園を望む声があります。今後の対応を伺います。

**町長** 滝八幡地区の公園は、民間業者による宅地分譲の際に造成された公園であるが、東日本大震災により隣接する宅地が崩落する危険があるため、現在封鎖しております。

危険個所が民間の土地であるため、所有者に早期復旧の願いをしておりますが、資金不足などの理由により対応できないとの回答

をいただいている。

しかし、子供たちの遊び場を提供するためにも、町で対応するべきかどうかも含めて、現在検討中でありま

す。また、地区公園のない地域から、設置の要望が多く寄せられておりますが、現在新たに公園を整備する計画はありません。

しかし、平成27年度において、公園全体の整備計画を策定する予定であり、翌年度以降、計画的に整備を進め、子どもたちへの遊び場の提供に努めていきたい。



滝八幡公園

二月豪雪で示された課題  
積雪対策を問う

**安井** 先般の大雪では、住民、関係機関等の協力で除雪への対応が図られました。

この際、国道の歩道、通学路、生活道路等の除雪等では多くの課題が示されました。これらを踏まえて、今後の積雪対策について伺います。

**町長** 矢吹町建設協力会と除雪会議を開催し、除雪の出動基準、除雪体制等について協議を行いました。

町道の除雪に関しては、積雪が15cmを超えた場合を出動基準とし、除雪時間についても、通常の通勤、通学時間までには幹線道路の除雪が完了するよう、依頼しております。除雪の優先順位については、緊急車両の通

行確保を最優先に、主要道路となる国道、県道、救急病院、消防署などの主要施設を結ぶ幹線道路を優先して実施することを確認しております。

生活道路につきましても、幹線道路の除雪が完了、通行の安全確保が確認できた段階で、速やかに除雪を実施する計画であります。

農業の安心安全にも、  
山林溜池の除染を！

**安井** 山林内やため池の汚泥等には自然環境の特性によって放射性物質が集まりやすくなっております。この対策が必須です。

汚染物質等の処理についてもより安全な新技術が開発されてきており、これらを活用した除染について、町長のご見解を伺います。

**町長** 山林除染につきましては、今年度から本格的実施となり、平成32年度までの7年間の期間で実施することとなります。

ため池除染の進捗状況については、平成25年度に実施したモニタリング調査結果を基に、底質の放射性物質濃度が高いため池を中心に、今年度より面的モニタリングを実施しております。

「新技術による除染の実施」に関しては真に有利であると判断された場合は、町独自または近隣市町村共同で、国県にその工法を提案承認をいただき、施行してまいりたい。

その他の質問事項

・職員の専門知識習得について